お知らせ

愛知医科大学病院
産婦人科

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)の集団発生について

現在、当院新生児集中治療室(NICU) ・新生児回復治療室(GCU)において、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)が小規模集団発生しており、種々の感染対策を講じています。その対策の一環として、NICU および GCU への新たな入所を制限しております。ただし、産科・婦人科の外来、病棟および分娩室には、感染は発生しておりませんので、外来診療、産科・婦人科病棟への入院に関しては通常どおり問題なく行っております。また、分娩についても通常どおり行っておりますが、早産となった場合など新生児管理が必要となる場合には、他の周産期管理施設へ新生児搬送となる場合があります。

当院の産科・婦人科にかかられている患者・家族の皆様にはご心配をおかけし、誠に申し訳ございませんが、ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

なお、ご質問がございましたら、外来担当医に直接お尋ね下さい。